平成２３年
4月号
No. ５６８

磐梯弘報

発行／耶麻郡磐梯町　　編集／磐梯町政策課　　TEL0242（74）1221
ホームページアドレス http://www1.town.bandai.fukushima.jp　Email:bandai@town.bandai.fukushima.jp

３月18日（金）、東日本大震災の避難所である町民体育館を赤枝彼岸獅子が訪問。地域の伝統芸能に惜しみない拍手が贈られました。

☆　入園・入学おめでとう……Ｐ２～３
☆　まちの人事……Ｐ４
☆　全国瞬時警報システムのおしらせ……Ｐ５
☆　まちのわだい……Ｐ６
☆　避難所だより……Ｐ７
☆　平成 23 年度当初予算……Ｐ８～９
☆　平成 22 年度下半期財政公表……Ｐ１０～１１
☆　地域包括支援センターだより……Ｐ１２
☆　保健福祉センターだより……Ｐ１２
☆　生涯学習まなびコーナー……Ｐ１３
☆　今月のお知らせ……Ｐ１４～１５
☆　みんなのひろば・町を歩く……Ｐ１６

今月の町勢

平成 23 年４月１日現在

■世帯数　１，２１２世帯
■人口　３，８６７人
　男　１，８７８人
　女　１，９８９人
■転入　２３人／転出　１２人
■出生　１人／死亡　４人

入園入学おめでとう

磐梯幼稚園 37 名

磐梯中学校 35 名

磐梯第一小学校 13 名

磐梯第二小学校　9 名

今年は、例年になく寒い日が続き、残雪が多く残っていますが、田んぼの畦の土が顔を覗かせるなど、少しずつ春が感じられるようになってきました。

そうした中、4月6日（水）に小学校・中学校において入学式が行われ、4月11日（月）には幼稚園にて入園式が行われました。

今年は、幼稚園、小・中学校総勢94名の児童生徒達が震災に負けることなく、希望を胸に新しい生活を迎えました。

磐梯幼稚園

氏名	行政区
大竹 柊羽	大寺一区
中島 愛理	大寺三区
本多　陸	大寺三区
遠藤 有紗	大寺五区
吉田 真望	大寺五区
安部 叶望	大寺六区
大竹 琉偉	大寺六区
松川 瑞希	大寺六区
鈴木 康太	本寺
長谷川 杏那	本寺
志賀 祥之	こぶしケ丘
関和 良介	こぶしケ丘
鈴木 愛奈	一の沢
佐藤　愛	一の沢

磐梯第二小学校

氏名	行政区
篠原 千佳	下西連
池田 陽向	赤枝
大塚 爽天	赤枝
加藤 圭吾	赤枝
加藤 姫那	赤枝
加藤 愛菜	赤枝
佐藤 広務	赤枝
佐藤 美空	赤枝
山野 颯人	赤枝

磐梯第二小学校

磐梯中学校

氏名	行政区
小池 愛乃	大寺一区
佐藤 翔太	大寺一区
佐藤 奈々	大寺一区
鈴木 嵩昭	大寺一区
曽雌　仁	大寺一区
若林 朋香	大寺一区
川井 真歩	大寺二区
川井 勇気	大寺二区
武田 あかり	大寺二区
鈴木 和也	大寺三区
渡部 功太	大寺三区
穴澤 結菜	大寺六区
穴澤 文規	こぶしケ丘
髙橋 萌望	こぶしケ丘
星　都	こぶしケ丘
遠藤 沙奈恵	布藤
中川 拓哉	磨上
古川 征仁	大曲
吉田 陽輝	塩ノ原
臼井 智香	源橋
鈴木 一生	源橋
鈴木 優作	源橋
鈴木 理恵	源橋
穴澤 玲実	更科団地
奈良橋 風弥	更科団地
渡部 実優	更科団地
鈴木 雄太	下西連
東田 美菜	下西連
鈴木 樹羅	上西連
田部 龍輝	上西連
大塚 彩輝	赤枝
鈴木 綾乃	赤枝
鈴木　輝	赤枝
園部 拓也	赤枝
日浅 幸美	浪江町

磐梯中学校（2組）

磐梯中学校（1組）

山口 容央	布藤	
金田 花音	法正尻	
金田 悠花	法正尻	
金田 我善	法正尻	
山田 幸菜	七ツ森	
鈴木 徳文	源橋	
奈良橋 希空	更科団地	
渡部 礼貴	更科団地	
田中 大智	入倉	
永澤 美海	入倉	
大柿 和希	下西連	
田部 遙菜	上西連	
田部 萠心	上西連	
石田 敬慎	赤枝	
石田 莉唯	赤枝	
大塚 虹大	赤枝	
加藤 優衣	赤枝	
佐藤 由菜	赤枝	
鈴木 稜太	赤枝	
須田 春希	赤枝	
山野 杏夏	赤枝	
松本 日茉璃	南相馬市	
大友 菜々実	南相馬市	

磐梯第一小学校

氏名	行政区
元橋 恵春	大寺一区
川井 彩永	大寺二区
石部　統	大寺三区
田中 楓夏	大寺三区
蜷川 飛翔	大寺三区
島田　紡	大寺四区
大竹 夏穂	大寺五区
長谷川 佳威斗	本寺
神津 なつめ	こぶしケ丘
佐瀬　和	こぶしケ丘
金田 莉子	法正尻
鈴木 咲空	横達
古川 紅葉	大曲

磐梯第一小学校

まちの人事

行政区長

4月8日（金）、町中央公民館において平成23年度行政区長会が開催され、町長から委嘱状が交付されました。

今年度の行政区長は次のとおりになります。一年間よろしくお願いします。

妙法原　竹本 一扶
大寺一区　元橋　力
大寺二区　川井 英三
大寺三区　石部 明夫
大寺四区　小野　潤
大寺五区　佐藤 邦光
大寺六区　吉田　忠
日曹　小笠原 卓
こぶしヶ丘　丸山 斉則
本寺　薄井　修
一の沢　穴澤　保
布藤　遠藤 晃正
磨上　古川 國男
法正尻　金田 孝仁
横達　穴澤 武男
大曲　高橋 伸幸
塩ノ原　玉水 清美
更科団地　渡部 静香
源橋　鈴木 勇一
入倉　押山 常美智
下西連　遠藤 修一
上西連　小林 昭市
落合　小林 修治
赤枝　遠藤 隆一
七ツ森　山田 憲司

消防団

4月2日（土）、役場大会議室において、平成23年度磐梯町消防団辞令交付式が行われました。

辞令交付に続いて開かれた幹部会では、新年度の消防団行事について協議しました。

今年も団員一丸となっての消防活動への取り組みをお願いします。

○第一分団

分団長　小川 克彦
副分団長　本田 貞義
庶務部長　二瓶 雅孝
訓練部長　鈴木 啓一
機械部長　遠藤　誠
第1班長　田中　忠
第2班長　川井 修一
第3班長　吉田 直史

○第二分団

分団長　金田 孝仁
副分団長　卯月 大輔
庶務部長　鈴木 悟司
訓練部長　鈴木　勝
機械部長　古川 洋介
第1班長　卯月 勇人
第2班長　佐藤 文彦
第3班長　鈴木 嘉樹
第4班長　鈴木 宏隆
第5班長　吉田 雄一
第6班長　秋元 正和
第7班長　穴澤 貴夫
第8班長　金田 邦広
第9班長　古川 賢一

○第三分団

分団長　鈴木 範夫
副分団長　穴澤　隆
庶務部長　日下 一広
訓練部長　鈴木 邦彦
機械部長　佐々木 常雄
第1班長　篠原 俊暁
第2班長　遠藤　哲
第3班長　古川 重利
第4班長　穴澤 雅俊

○第四分団

分団長　佐藤 弘明
副分団長　佐藤　圭
庶務部長　佐藤 俊久
訓練部長　髙畑　潤
機械部長　加藤 英昭
第1班長　山野 友憲
第2班長　加藤 修也

猪苗代消防署磐梯出張所

【転出】（カッコ内は転出後勤務先）

消防司令　渡部 雄俊（会津若松消防署小松出張所）
消防司令　目黒 安男（猪苗代消防署）
消防司令補　山内 泰夫
消防士長　新田　啓（会津若松消防署小松出張所）
消防士長　大野　晃（会津坂下消防署金山出張所）
消防士長　渡部 和幸（会津坂下消防署昭和出張所）

【転入】（カッコ内は転入前勤務先）

消防司令　二瓶 義喜（会津坂下消防署昭和出張所）
消防司令補　穴澤 義隆（会津美里消防署）
消防司令補　吉田 武司（猪苗代消防署）
消防士長　村澤　太（猪苗代消防署）
消防士　今井 義隆（会津坂下消防署）
消防士　菊地 貴宏（猪苗代消防署）

役場人事

4月1日付け（退職は3月31日付け）で次のとおり職員の異動が発令されましたので、お知らせします。

（カッコ内は前所属。同じ課内での異動の場合は省略。）

町民課

課長　大田 利雄（総務課）

産業課

課長　髙橋 和広
▽農業振興グループ
グループ長　渡部　建（建設課）

建設課

課長兼下水道グループ長　吉田 博文

【退職】

参事　橘　純一
参事　鈴木 康彦

退職職員（左から2名）

【新採用】

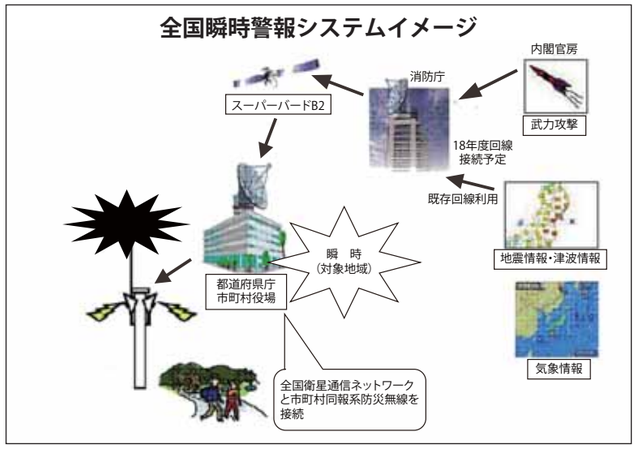
教育委員会

▽幼稚園
主事　阿部 徳代

全国瞬時警報システム（J－ALERT）の運用が開始されます

- 磐梯町は平成23年5月1日から運用開始 -

全国瞬時警報システムとは、緊急地震速報、弾道ミサイル情報など、対処に時間的余裕のない事態に関する情報を、衛星を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から送信し、町の防災行政無線を自動起動するものです。これにより、国から住民まで緊急情報を瞬時に伝達することができます。



磐梯町では、平成23年5月1日より同システムの運用を開始します。放送される項目、条件及び注意事項は次のとおりです。

国民保護情報

・ゲリラ、特殊部隊攻撃情報
・航空攻撃情報
・弾道ミサイルに関する情報
・大規模テロ情報

緊急地震速報

・推定震度4以上

火山情報

・避難レベル4（避難準備）以上

注意事項

・全国瞬時警報システムによる情報は、自動的に放送されるため、**24時間（真夜中でも）放送されます。**
・家族や職場などで、万が一緊急放送があった場合の行動について、確認をしておきましょう。

◆問い合わせ先
役場総務課 総務グループ
☎0242-74-1223

全国瞬時警報システム　自動メッセージ一覧

受信情報	警報音等	放送内容
国民保護関係情報 ・武力攻撃事態における警報 ・（ゲリラ等による攻撃）攻撃対象地域	有事サイレン14秒吹鳴	「ゲリラ攻撃情報。ゲリラ攻撃情報。当地域にゲリラ攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」
国民保護関係情報 ・武力攻撃予測事態における警報 ・（航空攻撃）攻撃対象地域	有事サイレン14秒吹鳴	「航空攻撃情報。航空攻撃情報。当地域に航空攻撃の可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」
国民保護関係情報 ・弾道ミサイル攻撃に係る警報 ・攻撃地域	有事サイレン14秒吹鳴	「ミサイル発射情報。ミサイル発射情報。当地域に着弾する可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」
国民保護関係情報 ・緊急対処事態における警報 ・（大規模テロ）攻撃対象地域	有事サイレン14秒吹鳴	「大規模テロ情報。大規模テロ情報。当地域にテロの危険が及ぶ可能性があります。屋内に避難し、テレビ・ラジオをつけてください。」
緊急地震速報 ・推定震度4以上	緊急地震速報チャイム音	「緊急地震速報。大地震（おおじしん）です。大地震です。」
火山噴火警報 ・噴火警戒レベル5（避難）	上り4音チャイム	こちらは、「防災磐梯広報」です。ただいま、噴火警戒レベル5が発表されました。テレビ、ラジオの情報に注意し、避難して下さい。
火山噴火警報 ・噴火警戒レベル4（避難準備）	上り4音チャイム	こちらは、「防災磐梯広報」です。ただいま、噴火警戒レベル4　避難準備が発表されました。テレビ、ラジオの情報に注意し、避難の準備をして下さい。

※　それぞれの放送内容の後、下り4音チャイムが鳴り放送を終了します。

磐中生徒会が東日本大震災へ義援金

生徒会を代表して義援金を寄せた
横山 達哉さん（右）と佐藤 玲衣さん（左）

3月23日（水）、磐梯中学校において東日本大震災に対する義援金の贈呈式が行われました。

生徒会代表2名から「自分たちも間接的なものですが、被害を受けました。この経験を今後に活かしていきたいです」との言葉とともに中学校を訪れた佐久間 福島民報新聞社 猪苗代支局長に義援金が手渡されました。

義援金は、生徒会が中心となって募ったもので、2日間で24,593円の善意が寄せられました。これらの善意は、福島民報社猪苗代支局をとおして同社の厚生文化事業団に送られ、救援活動や復興事業に役立てられることになります。

各校で卒業式

磐梯中学校

磐梯第一小学校

磐梯第二小学校

3月11日（金）に中学校、3月23日（水）に第一・第二小学校においてそれぞれ卒業証書授与式が行われ、中学校から42名、第一小学校から26名、第二小学校から9名が思い出いっぱいの学舎を巣立ちました。

式では、卒業証書が校長先生からひとりひとりに手渡され、式辞においてはなむけの言葉がおくられました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。震災に負けることなく、新しい環境のもとで今後もそれぞれの夢の実現に向けてがんばってください。

磐梯山ジオパーク構想公開講座を開催

3月8日（火）、磐梯町中央公民館において「磐梯山ジオパーク構想公開講座」が開かれ、約60名が参加しました。

磐梯山ジオパーク協議会主催により行われたもので、講師に福島県立博物館専門学芸員の竹谷 陽二郎 先生を迎え、ジオパークについてわかりやすく解説しました。

「ジオパーク」とは、人と大地の関係を楽しみながら学習できる自然の公園のことで、「大地の公園」といわれています。

ジオパークは世界各国で推進されており、国内においては洞爺湖有珠山など4地域が「世界ジオパーク」に認定されています。磐梯山ジオパークも「世界ジオパーク」認定を目指して各種活動を続けていきます。

避難所に善意のプレゼント

昼食に豚汁と玉子焼きをおいしくいただきました

豚汁の調理にあたられた皆さん

3月24日（木）、町民体育館に温かい豚汁と玉子焼きが届けられました。手作りの温かい豚汁を作って届けたのは、大寺一区でご近所同士の7名の皆さん。それぞれが、材料を持ち寄って大寺一区の公民館で調理して、鍋ごと避難所まで届けてくださいました。

また、玉子焼きは町内のすし店のご好意で人数分を超えるほどたくさんご提供いただきました。

豚汁と玉子焼きは昼食として出され、避難所の皆さんの心と体を温めました。

避難所でフルートコンサート

フルートで美しい音色を奏でる緑川さん

3月31日（木）、町民体育館において緑川 里美さん(更科団地）によるフルートコンサートが開かれました。

コンサートの冒頭で緑川さんが「音楽を聴いて楽しい時間を過ごしていただければと思います」とあいさつ。昭和の名曲をはじめ、子供達にむけて「アンパンマンのマーチ」、時代劇の「水戸黄門」から「あゝ人生に涙あり」など、バラエティに富んだ10曲が演奏されました。

集まった人々みんなが、緑川さんが奏でる美しい音色に耳を傾けました。観客の中には曲に手拍子を合わせたり、涙を浮かべる姿も見受けられました。

避難所でブルースを演奏

鈴木さんと青木さんの心のこもった演奏

3月27日（日）、町民体育館において鈴木健司さんと青木　崇さんによるコンサートが開かれました。

鈴木さんと青木さんはバンド仲間で現在はそれぞれ単独で活動されていますが、地震で避難されている方々を元気づけようとスペシャルユニットを結成して駆けつけてくださいました。

コンサートは、ブルースを中心とした7曲が演奏されました。会場には、避難されている方をはじめボランティアの高校生達も詰めかけ、しばしの間二人の素晴らしい演奏に耳を傾けました。

また、4月3日（日）には同じく避難所となっているリゾートイン磐梯においてもコンサートが開かれ、多くの方が集まり、大変好評を博しました。

平成23年度 一般会計予算

総額30億3千万円

一般会計の概要

町の財政状況は、平成21年度決算において、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づく健全化判断比率は、いずれも適正な値を示しているものの、町税と普通地方交付税の減により一般財源が減少し、財政構造の弾力性を示す「経常収支比率」は2年連続で90％を超える厳しい状況となっています。

今後の財政見通しは、平成22年度は、普通地方交付税が持ち直し、経常収支比率はやや下がるものと見込まれますが、近年、普通建設事業費に投入した町債の元金償還開始による公債費の増加をはじめ、高齢化に伴う介護保険、後期高齢者医療への繰出金、公共施設の維持管理経費の増加により、使途の自由な経常一般財源が減少し、財政の硬直化は一層深刻となることが見込まれます。

以上のような厳しい財政状況でありますが、平成23年度当初予算については、知恵と工夫を最大限に発揮して、町民生活に真に必要な事業を取捨選択し、より有利な財源の確保に努め、現下の厳しい経済情勢等に的確に対応した予算編成となっております。

歳入の主なものは、町税・地方交付税・国県支出金・繰入金・町債となっています。地方交付税については、町税の減収により基準財政収入額が減少し、前年度比でプラス15％、約1億6千万円の増を見込んでいます。また、町の貯金の取り崩しである繰入金については、地方交付税の増に伴い、前年度比でマイナス63％、約1億円減少しました。町債については、普通建設事業費の減少に伴い、前年度比でマイナス29％、約2億4千万円の減となっていますが、借入予定額が5億9千万円と引き続き高い水準にあります。町債は借金であり、次世代への負担の先送りであることから、元利償還金の70％が交付税措置される過疎対策事業債を中心に借り入れるなど、町の実負担を軽減する対策を講じています。

歳出については、主なる事業について記載してありますが、まちづくり交付金事業やデジタル防災行政無線更新事業、中学校建設事業、少子・高齢化対策、農村環境の整備や農業振興、道路・下水道の維持管理、教育の充実などの各種施策に取り組みます。

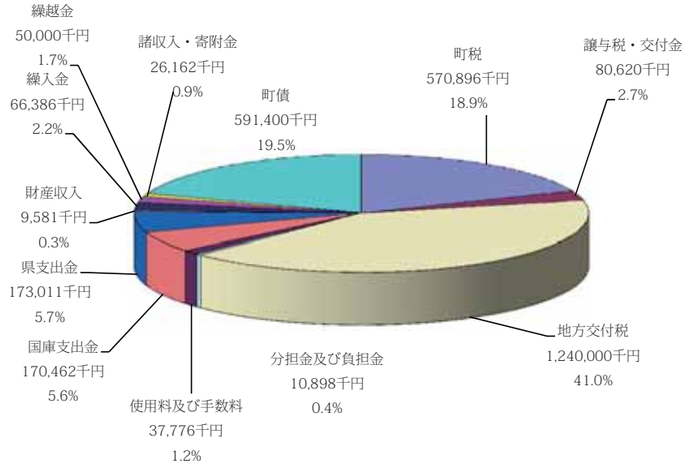
特別会計の予算総額

◇国民健康保険特別会計	4億5,267万円
◇後期高齢者医療特別会計	4,358万円
◇介護保険特別会計	4億1,976万円
◇簡易水道特別会計	1,279万円
◇墓地公園事業特別会計	66万円
◇公団分収造林特別会計	2万円
◇農業集落排水事業特別会計	3,098万円
◇林業集落排水事業特別会計	1,366万円
◇公共下水道特別会計	1億2,612万円
◇個別生活排水事業特別会計	602万円
◇七ツ森地区下水道事業特別会計	809万円
◇水道事業会計	
収益的収入	1億1,579万円
収益的支出	9,316万円
資本的収入	0万円
資本的支出	119万円

主なる事業

◇議員年金廃止に伴う町負担金	2,096万円	◇塵芥し尿処理事業	3,941万円
◇防災行政情報システム運営事業	3,038万円	◇パイプハウス整備事業	1,000万円
◇県議会議員選挙費	221万円	◇ミニライスセンター整備事業	6,530万円
◇町長・町議会議員一般選挙費	465万円	◇中山間地域直接支払交付事業	7,379万円
◇農業委員選挙費	184万円	◇分収造林事業	824万円
◇布藤堰土地改良区総代選挙費	214万円	◇道路橋梁維持事業	10,735万円
◇町民生活福祉バス運行事業	2,237万円	◇まちづくり交付金事業	12,223万円
◇国保事業勘定繰出金	1,917万円	◇小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ積載車	
◇老人福祉対策事業	1,726万円	小型動力ﾎﾟﾝﾌﾟ購入事業	856万円
◇心身障害福祉事業	4,138万円	◇デジタル防災行政無線更新事業	8,549万円
◇介護保険事業勘定繰出金	5,297万円	◇児童生徒送迎車輌運行事業	321万円
◇後期高齢者医療事業	5,763万円	◇語学指導外国青年招致事業	998万円
◇児童福祉事業	3,080万円	◇中学校建設事業	7,131万円
◇子ども手当支給事業	8,665万円	◇史跡整備事業	3,484万円
◇保健予防事業	4,245万円		
◇医療センター医療機器更新事業	7,256万円		

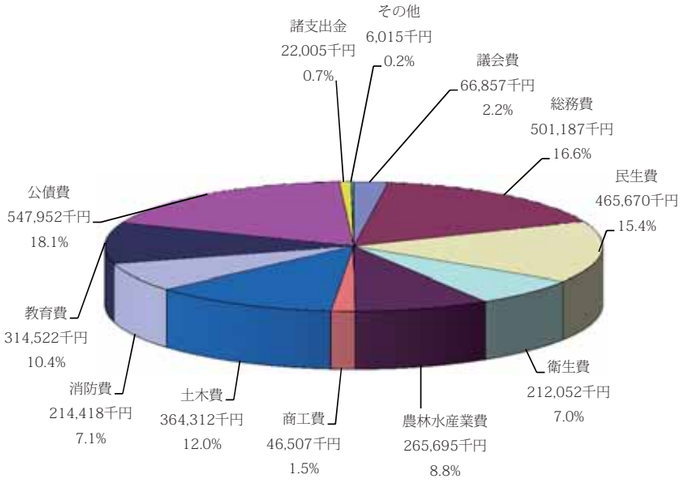
歳入



町税の内訳

固定資産税	3億8,977万円
町　民　税	1億4,546万円
町たばこ税	1,686万円
入　湯　税	1,100万円
その他（軽自動車税等）	780万円

歳出



一人あたり

予算額	78万円
税負担額	15万円

一世帯あたり

予算額	250万円

まちの財政状況　を公表します

平成23年3月末現在

平成22年度下半期の財政状況は？

一般会計の概要

一般会計の3月末における最終予算は、約39億7千万円となり、当初予算からの伸び率は約22・4％になりました。下半期の主な補正の内容は、歳入では、町税、地方交付税、国庫支出金、町債などが増額されており、歳出では、民生費、農林水産業費、土木費、消防費、災害復旧費、諸支出金などが増額されています。

平成22年度下半期において予算額が増額となった主な要因は、歳入では、当初見込を上回る法人町民税や地方交付税の収入があったこと、歳出では、まちづくり交付金事業費が増加したこと、国の補正予算による交付金事業が追加となったこと、猛暑による米価下落対策経費・大雪による除雪に要する経費・東日本大震災による災害対策経費が増となったことなどとなっています。

なお、法人町民税や地方交付税の増収分については、将来に向けた健全な財政運営を行うべく基金積立を行っています。

一般会計歳入　（単位：千円）

款	当初予算額	9月末現在	最終予算額
1. 町税	585,331	583,108	701,497
2. 地方譲与税	25,903	25,903	25,903
3. 利子割交付金	1,129	1,129	1,129
4. 配当割交付金	277	277	277
5. 株式等譲渡所得割交付金	291	291	291
6. 地方消費税交付金	33,054	33,054	40,484
7. ｺﾞﾙﾌ場利用税交付金	5,080	5,080	5,848
8. 自動車取得税交付金	5,628	5,628	5,628
9. 地方特例交付金	3,049	7,578	7,578
10. 地方交付税	1,075,000	1,289,387	1,388,024
11. 交通安全対策特別交付金	747	747	749
12. 分担金及び負担金	6,665	10,509	11,590
13. 使用料及び手数料	45,009	45,111	37,699
14. 国庫支出金	181,386	210,462	241,633
15. 県支出金	178,534	187,794	185,238
16. 財産収入	6,229	6,133	8,589
17. 寄附金	4	594	3,273
18. 繰入金	179,754	194,804	194,804
19. 繰越金	50,000	137,720	137,720
20. 諸収入	23,074	27,250	29,956
21. 町債	832,500	870,797	937,397
合計	3,238,644	3,643,356	3,965,307

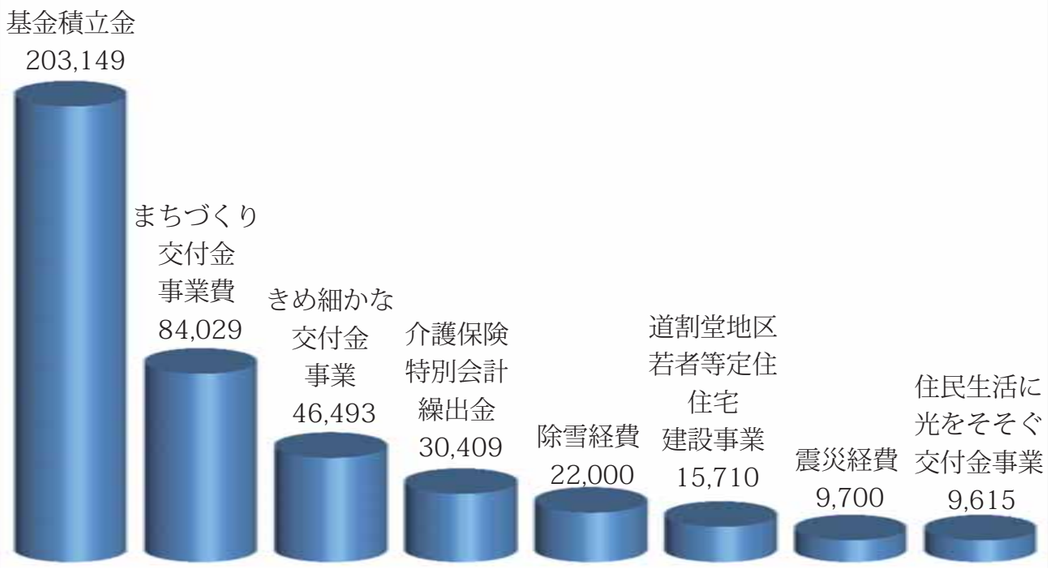
一般会計歳出　（単位：千円）

款	当初予算額	9月末現在	最終予算額
1. 議会費	49,926	49,926	49,069
2. 総務費	830,553	839,980	771,286
3. 民生費	411,352	434,637	469,265
4. 衛生費	118,297	121,275	125,920
5. 農林水産業費	176,925	198,332	206,836
6. 商工費	48,346	48,346	47,837
7. 土木費	654,536	682,786	798,206
8. 消防費	115,712	115,905	122,903
9. 教育費	256,156	264,055	274,591
10. 災害復旧費	5	1,257	5,257
11. 公債費	560,830	560,830	545,993
12. 諸支出金	10,006	275,055	478,204
13. 予備費	6,000	50,972	69,940
合計	3,238,644	3,643,356	3,965,307

特別会計　（単位：千円）

会計名	当初予算額	9月末現在	最終予算額	下半期における補正の主な内容
国民健康保険特別会計	460,773	466,030	454,654	保険給付費
老人保健特別会計	208	235	235	
後期高齢者医療特別会計	40,819	42,479	42,095	
介護保険特別会計	346,105	363,718	407,586	保険給付費
簡易水道特別会計	12,915	12,915	12,895	
墓地公園事業特別会計	652	652	484	
公団分収造林特別会計	24	24	24	
農業集落排水事業特別会計	94,492	101,813	88,640	施設整備費
林業集落排水事業特別会計	14,062	14,115	14,257	
公共下水道特別会計	179,405	184,096	180,636	
個別生活排水事業特別会計	3,951	4,007	4,007	
七ツ森地区下水道事業特別会計	3,042	3,042	5,204	施設管理費
水道事業会計				
収益的収入	116,153	116,583	116,583	
収益的支出	96,596	96,596	96,525	
資本的収入	2,200	2,200	2,200	
資本的支出	88,462	88,462	60,962	建設改良費

補正予算の主なる内容　（単位：千円）



磐梯町地域包括支援センターをご存知ですか？

地域包括支援センターは、平成18年4月介護保険法の改正に伴い、高齢者の方々が住み慣れた磐梯町で、いつまでも元気に生き生き暮らせるように、また、介護が必要になられてからもできるだけ自立した生活が送れるように支援する機関として、磐梯町からの委託を受け、磐梯町保健医療福祉センターに設置されました。

要支援１・２と認定された方や介護が必要となるおそれのある方への支援、高齢者ご本人やそのご家族からの介護や医療・福祉などさまざまな相談に対応し、適切なサービスにおつなぎします。また、消費者被害の相談や高齢者虐待の相談など高齢の方の権利を守ります。外出機会の少なくなった高齢の方の居場所づくりや、高齢の方が安心して暮らせるよう支援の輪を広げる活動、成年後見制度の紹介、介護予防出前講座も開催しています。

包括支援センターが設置され５年が経過しました。皆さんが住み慣れた磐梯町で、安心していつまでも元気に生き生き暮らせるよう応援します。ぜひ、お気軽にご相談下さい。

【お知らせ】

地域包括支援センターでは、町内にお住まいの方のお宅を訪問させていただき、日頃の生活の様子や心配事などをお聞きしております。訪問した際にはご協力をよろしくお願いいたします。

【募集】

「介護予防出前講座」 開催地区を募集します。

地域包括支援センターでは介護予防出前講座を開催しています。”高齢になっても心も体も元気で長生き”を目指して楽しくお茶飲みしながら、元気な体づくりや元気な地域づくりについて一緒に学んでみませんか。希望される地域やグループの方は、下記までご連絡下さい。お待ちしています。

◆問い合わせ先　磐梯町地域包括支援センター　☎ 0242-73-3530

子供のストレスについて

大地震から１ヶ月過ぎようとしています。新学期が始まったとはいえ、子供たちが体験した地震の恐怖は、大人以上に心身にストレスを受けていると思います。子供と接して、何か変だなと思ったことはありませんか。

ストレス症状と思われる例

- 落ち着きがなくなる
- いらいらしたり、反抗的になる
- ちょっとした事ですぐ泣く
- 親の気を引こうとしたり、しがみついたりする
- 親に食べさせてもらおうとする
- すでに無くなった癖が再現する
- 頭痛、腹痛、吐き気を訴える
- 怖い夢を見たり、夜泣きがおこる。不眠になる
- 友達と仲良く遊べない
- 学校に行きたがらない

など、他にもストレスを受けて現れる症状は多々あります。

対処方法

- 普段と変わらない接し方を基本とし、優しく穏やかな言葉かけをする。
- 一時的な赤ちゃん返りが見られるときは、無理に制止することなく見守る。
- 子供が嫌がることは強制しないようにする。
- 子供の話をよく聞き、話し合える時間を作り気持ちが前向きになるように支える。

ストレス反応は、誰にでも起こりえることであり、時間の経過とともに薄らいでいくものが多いようです。しかし場合によっては、症状が長引きその後の成長や発達に障害となることもあり、防止するには早期発見し、カウンセラーなどの適切な支援が必要となります。

◆問い合わせ先　磐梯町保健福祉センター　☎ 0242-73-3101

町民の皆様へ
「東日本大震災」における町中央公民館・町民体育館の貸し館について

平成23年3月11日の震災より、町中央公民館・町民体育館が全館休館となっておりましたが、4月11日（月）から町中央公民館と体育施設の一部の貸し館業務が開始されました。

使用可能な場所
○公民館
講堂
大会議室
小会議室
○体育施設
グラウンド
テニスコート

なお、公民館和室、調理室、町民体育館は、4月8日現在、まだ使用ができません。準備が整い次第使用可能となりますので、詳しくは町中央公民館までお問合せください。

☎0242-73-2017

また、公民館で行っています生涯学習事業・生涯スポーツ事業におきましても、会場の関係上、日程変更や中止などがあります。

その都度チラシなどで連絡しますのでご確認ください。

多くの皆様にご迷惑をお掛けしておりますが、よろしくお願いします。

各種行事の日程が
変更となり、
ご迷惑をおかけしますが、
よろしくお願いします

4月の公民間事業・生涯学習事業の日程の変更・中止について（4月1日現在）

〔磐梯大学開講式〕
×4月20日（水）
←
○4月27日（水）9時～
場所：町中央公民館　講堂

〔遊ウォーク!!〕
4月に開催予定でした遊ウォーク第1回目は中止となりました。

〔女性カレッジ開講式〕
×4月21日（木）
←
○4月28日（木）19時～
場所：町中央公民館　大会議室

各家庭に配布されている生涯学習カレンダーに記載してある日程と変わりますので、よろしくお願いします。

〔本が入りました〕

公民館図書コーナーに新しい本が入りました。ご紹介します。

・「月の街　山の街」
イ・チョルファン
※草薙　剛訳
・「謎解きはディナーのあとで」
・「放課後はミステリーとともに」
東川　篤哉
・「ばんば憑き」
宮部　みゆき
・「麒麟の翼」
東野　圭吾
※テレビドラマにもなった加賀シリーズ最新作です。
・「今日からはじめる　もの忘れを防ぐ方法68」
米山　公啓
・「体脂肪計タニタの社員食堂」
・「続　体脂肪計タニタの社員食堂」
タニタ
・「どんぐりむらのぼうしやさん」
なかやみわ
・「おすわりくまちゃん」
シャーリー・パレントー
・「いわしくん」
菅原たくや
・「どうぶつにふくをきせてはいけません」
ジュディ・バレット

以上の12冊になっています。

○本を借りる時は、まず公民館で登録をしてください。
←
○登録番号を発行しますのでその番号と借りる日付を貸し出しカードに記入します。
※登録をしていないと貸出が出来ませんのでご注意ください。
←
○1回で3冊まで2週間の貸出が可能です。
是非、ご利用ください。

★今月の納期★

5月2日（月）

固 定 資 産 税（第1期）
軽 自 動 車 税（第1期）

お忘れなく！

お　知　ら　せ

平成23年度国家公務員Ⅲ種（税務）試験（高校卒業程度）のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

税務職員は、国の財政を支える重要な仕事を担い、国税局や税務署において、納税義務者に対する調査・検査・指導や納付されない税金の督促・滞納処分などを行う税務のスペシャリストです。

受験資格

平成２年４月２日～平成６年４月１日生まれの方

受験申込受付期間

平成23年6月21日（火）～6月28日（火）まで

受験申込書の請求

最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局

※　受験申込書の配布は、5月９日（月）から行います。

受験申込書の提出先（郵送）

人事院東北事務局
〒980-0014　仙台市青葉区本町3-2-23

◆問い合わせ先
人事院東北事務局　☎ 022-221-2022
仙台国税局人事第二課　☎ 022-263-1111

猪苗代警察署管内の犯罪・交通事故発生状況

（平成 23 年３月末現在）

1 犯罪発生状況　　※ 当 署 調 べ

町村別＼年別	平成23年	平成22年	増減	増減率%
猪 苗 代 町	14	27	-13	-48.1
磐 梯 町	6	10	-4	-40.0
裏 磐 梯	5	1	4	400.0
計	25	38	-13	-34.2

罪種別＼町村別	猪苗代町		磐梯町		裏磐梯	
	23年	22年	23年	22年	23年	22年
窃 盗 犯 計	13	22	6	9	5	1
空 き 巣						
金 庫 破 り						
事 務 所 荒 し						
出 店 荒 し						
倉 庫 荒 し						
侵 入 盗 そ の 他		1			1	
置 引 き				1		
車 上 ね ら い		1	1		1	
部 品 ね ら い						
脱 衣 場 ね ら い	1	2				
自 販 機 ね ら い						
万 引 き	4	4				
職 場 ね ら い		2				
さ い 銭 盗						
畑 荒 し						
スキー・スノーボード盗	7	4	2	7	1	1
非 侵 入 盗 そ の 他		8	3	1	2	
自 動 車 盗						
オ ー ト バ イ 盗						
自 転 車 盗	1					
そ の 他 乗 り 物 盗						
暴 行 ・ 傷 害		1				
詐 欺 ・ 横 領		2				
遺 失 物 等 横 領		1				
器 物 損 壊	1	1				
そ の 他 の 刑 法 犯				1		
総 計	14	27	6	10	5	1
増 減	-13		-4		4	

◎ **県内において、空き巣の被害が多発しています！！**
◎ 外出の際には確実にカギを掛けて空き巣被害に遭わないように注意しましょう！！

2 交通事故状況

死 亡 事 故	0	0	0	0	0	0
増 減	0		0		0	
人 身 事 故	28	35	2	4	1	3
増 減	-7		-2		-2	

◎ 4月は環境が変わる時期です。新しい通勤路を通る際には他の交通に気をつけて安全に通行しましょう。

おめでた

○お誕生おめでとうございます。

	氏 名	性別	保護者名	行政区
2/23	石田奏士郎（そうじろう）	男	大作	赤枝

おくやみ

●心からお悔やみ申し上げます。

	氏 名	行政区	年齢
3/ 3	遠藤 平	大寺一区	94歳
3/ 6	遠藤チウ	布藤	96歳
3/ 9	坂井ミヨ子	源橋	84歳
3/10	五十嵐連子	大寺四区	86歳

（3月期　敬称略）

お　知　ら　せ

住所が変わったら手続きを！

就学や就職、転勤などで住所が変わる場合は、住所異動の手続きをしましょう。

住民票（住民基本台帳）は、転入・転出の状況、家族構成などを記録し証明するもので、行政サービスの基本となります。住所の異動があった場合は、必ず届け出をしてください。

住所異動に関する届出

・転入届出…印鑑、転出証明書（海外からの転入の場合は、パスポート・戸籍謄本・戸籍の附票）
・転出届出…印鑑、その他の手続き
・転居届出…印鑑

※　上記届出には来庁された方の本人確認（免許証など）が必要となります。

転出に伴う主な手続き

種別	内容	問い合わせ先
印鑑登録	印鑑登録証の返還	町民課 生活環境グループ ☎ 0242-74-1215
国民健康保険	保険証の返還 （転出される方全員分）	
国民年金	手続きなし	
後期高齢者医療	負担区分等証明書等の交付 被保険者証の返還	
乳幼児医療	受給者証の返還	町民課 保健福祉グループ ☎ 0242-74-1216
重度心身医療	受給者証の返還	
介護保険	被保険者証の返還	
要介護認定	受給資格証明書の交付	
子ども手当	資格消滅届出	

山火事にご注意！

春先は、行楽や山菜採りのために山に入る人が増加するほか、枯草焼きなどにより林野火災が多く発生します。

林野火災は、「たき火」、「たばこ」、「火入れ」など、そのほとんどが人間の不注意により発生しています。

林野火災を未然に防ぐため、次の点に注意して下さい。

・枯れ草などがある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと
・たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消火すること
・強風時及び乾燥時には、たき火、火入れをしないこと
・たばこは必ず火を消し、吸いがらは投げ捨てないこと
・火遊びはしないこと

一人ひとりが自然の大切さを認識し、防火意識を高めることが最も大切です。貴重な森林を山火事から守るため、皆様の御協力をよろしくお願いします。

◆問い合わせ先
猪苗代消防署 磐梯出張所　☎ 0242-73-3100

医療センターからのお知らせ

磐梯町医療センターの歯科を担当していました橋本 紀子医師が３月 31 日をもって退職となりました。４月１日からは後任の田辺 理彦医師が常勤体制で診療にあたります。

◆問い合わせ先
磐梯町医療センター　☎ 0242-74-1230

犬の飼い主のみなさん、お忘れなく！

犬の飼い主の方は、狂犬病予防法に基づき生後 91 日以上の犬を飼っている場合、次の３つのことが義務付けられています。

①犬を登録すること
②毎年の狂犬病予防注射を必ず受けさせること
③鑑札・注射済票を必ず着けておくこと

これらに違反すると同法により罰せられる場合があります。

狂犬病は、人を含むすべての哺乳類が感染する恐ろしい病気です。この病気は、中国や韓国などの隣国でも発生しており、効果的な治療法がなく、発症すると 100％死亡してしまいます。しかし、予防注射をしっかり受けさせることにより、犬を原因とする発症を効果的に予防できます。

飼い主であるあなた自身と愛犬を狂犬病の危険から守るためにも、必ず登録と狂犬病の予防注射を受けさせてください。

平成 23 年度磐梯町狂犬病予防集合注射日程
4 月 28 日（木）5 月 9 日（月）

※　当日注射を受けさせることができない場合は、動物病院で必ず予防注射を受けさせてください。
なお、動物病院で発行される「狂犬病予防注射済証明書」を持って、役場町民課で注射済票の交付手続き（注射済票交付手数料 550 円）を忘れずに行ってください。

◆問い合わせ先　役場町民課 生活環境グループ　☎ 0242-74-1215

中ノ七里一里塚跡
佐藤 六郎 宅（平成 12 年 4 月亡くなる
平成 19 年まで人家あり）

町を歩く（150）
なぜ 湯殿山 20

それから大塩峠（萱峠 864 m）を登りはじめる。服装は長靴、防寒服、帽子、手袋といった真冬の仕度である。なぜ７日か、１日～３日にかけて猛吹雪の知らせで赴任を延期していた。

始めは、あたりの景色を見たり、空を眺めて漆黒の空の不気味さに驚いたりしながら行楽気分だった。登りはじめから急な勾配でみな黙りはじめた。ハアハアと病人のような呼吸音が聞こえるばかりである。

大塩川の谷間には先日の雪が冬のままだ。黙って歩く。「中の七里はまだか」とコースの一部を思い出してお互い何度も聞く。誰ともまだ合わない。不思議な人達だと思うだろう。歩き疲れてやっとのこと萱屋根の人家らしい建物を遠くに見たときには、正直一変に元気が出た。入り口に辿り着くと、玄関が萱で被っていた。

声をかけて中に入る。薄暗い部屋の中から黒い顔が現れた。主人である。わけを話していろりの縁に腰を下ろした。赤々と燃えるいろりで、主人に「先生様ですか」と笑顔で迎えられた。

おばあちゃんが、小丼に何か黄色いものを持って「どうぞ」と出してくれた。

（文・写真　國分）

みんなのひろば
今月の作品

皆さんからの投稿をお待ちしています。

川柳（川柳ばんだい友の会）

◇方言のうそをゆるした四月馬鹿　田中扶美子

◇がまんがまん負けん気の虫這い出すな　芳賀　奎子

◇年金もオレオレサギだむし取られ　大竹　忠明

◇東北の意気が世界に見直され　佐藤　哲夫

短歌

◇目に見えぬ黒き魔（ま）の手の放射能
故郷（ふるさと）追われ難民の哀れ　國分　圭子

◇春の雪弾むばかりに輝きて
磐梯の峰わが魂を呼ぶ　加藤　澄江

PRINTED WITH SOY INK
再生紙を使用しています。